

こんぶくろ池通信

NPO 法人こんぶくろ池自然の森
Tel: 04-7132-8800
Fax: 04-7132-8806
Email: info@konbukuroike.com
URL: http://www.konbukuroike.com

2024年8月

第124号

主な予定

8月25日(日)

ラコルタ縁日2024

13:00~16:00

於: ラコルタ柏

今月も3月24日(日)に東京大学柏キャンパスで行われた、2023年度こんぶくろ池保全活動報告会で発表された内容をご紹介します。

ヌマガヤの保全記録

① 生育地と株数

ヌマガヤの保全再生から3年経過、こんぶくろ池周りの旺盛化したカサスゲの選別除去を試みているが、ヌマガヤの株数に大きな変化は見られていない。

何れも株は小さく、花穂を望めず、何とか現存している状況である。

かつて在ったタコノアシが絶え、サワシロギクの増殖も望めず、この場所は日照時間、水質、土壌の富栄養化等に問題があると思われる。

一方、弁天水路岸辺の6株では花穂をつけ、株も大きく(株元20~30、高さ80~130cm)ヌマガヤの存在感を示しており、この数年、新たな株も増え、生育環境が整っていると思われる。既にサワシロギクの移植を試みている流域でもある。

こんぶくろ池周辺 計40株





こんぶくろ池周辺



弁天水路岸辺

② ふじ池周辺のヌマガヤ



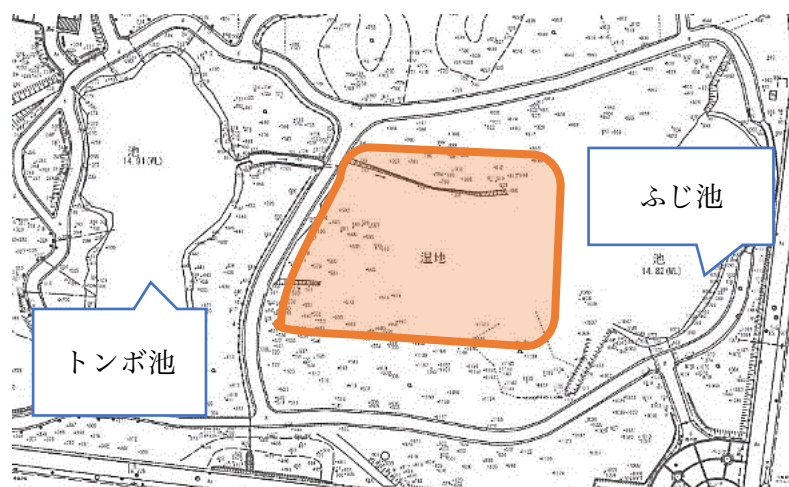
フジ池周辺

ゴルフ場等の開発から免れたトンボ池とふじ池に跨る湿地帯には、ズミ、ヌマガヤ、コバギボウシが自生しています。

湿地環境を好むハンノキの群落もあり、明るい光環境を呈して、手つかずのまま残されている貴重な湿地帯です。

11月、ヌマガヤについて現状の確認を実施しました。（今年度から株数をチェック）。園路際からふじ池にかけて、ほぼ全域に渡りカサスゲが旺盛化、中であってヌマガヤは池塘部を中心に群落しています。弁天水路岸辺で見られる花穂をつけた大きな株が多数、比較的小さい株でも花穂を確認できます。

ふじ池周辺 計 178 株



③ ヌマガヤの経年株数

(単位:株)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
こんぶくろ池周辺	23	29	25	29
弁天水路岸边	4	6	9	11
ふじ池周辺	150以上	150以上	未確認	178

弁天水路岸边では増加傾向にある。

担当者：矢島修二

柏市内小学校3年生の校外学習による来園のご報告

中川 望

柏市では、こんぶくろ池自然博物公園（以下「当園」とします）を、小中学生をはじめとする市民の皆様の「環境教育の場」と位置付けており、当NPOも事業目的の一つとして「自然環境の大切さ等を理解出来る環境教育などの啓発活動」を掲げています。この取り組みの一環として、毎年春から初夏にかけて柏市内小学校が実施なさいます小学3年生の校外学習の訪問先の1つとして選んでいただいております。当NPO会員が園内ガイドを担当しています。

因みに2017年（H29）以降の来園校数及び来園者数（児童+引率の先生方）は、下記の通りであり、年々増加しつつあります。

年度	来園校数(*1)	来園者数	小学校名	備考
2017 (H29)	4	476	十余二・柏第五・酒井根・旭	
2018 (H30)	4	410	十余二・西原・酒井根・柏第四	
2019 (H31&R1)	5	469	柏第五・酒井根・旭東・土・柏第四	
2020 (R2)	2	246	柏第一・十余二	コロナ禍のため来園校数減少。
2021 (R3)	7	575	十余二・松葉第一(*2)・土・柏第四・旭東・松葉第二・柏第六	(*2)コロナ禍のため校外学習を中止。
2022 (R4)	8	890	十余二・柏第四・増尾西・松葉第一・土・柏第六・柏第五・柏第三(*3)	(*3)炎暑による熱中症発症防止のため当園来園を中止。
2023 (R5)	9	975	十余二・柏第四・柏第七・増尾西・土・松葉第一・柏第二・高田・柏第五	
2024 (R6)	10	998	十余二・旭東(*4)・柏第六・富勢・柏の葉・柏第四・柏第七・藤心・松葉第一・柏第五	(*4)悪天候のため当園来園を中止。

(*1) 申込後に校外学習や当園来園が中止になったケースも含めています。

時間の制約があるため、園内の一部しか案内できませんでしたが、子供たちは自然環境を満喫してくれたようでした。ただ、今年は例年より暖くなるのが早かったためか、ハチの営巣時期が早まったようであり、ハチの行動も活発化していました。

来年度に向けましては「子供たちの安全を守る」ために、①ハチの営巣防止策の実施、②案内コースの見直しの実施、③案内ガイドの増員、等に取り組んでまいります。



ところで、当NPOでは「市民で育てる100年の森」をコンセプトとして活動に取り組んでいます。当園は、”都市近郊にありながら貴重な植物や野生動物、さまざまな昆虫などが生育する生物多様性豊かな自然公園”です。真夏の猛暑下でも当園内に足を一步踏み入れると、体感温度がグッと下がります。市民の皆様のご来園を心からお待ちしております。

マンホールのふたの形

橋本谷 弘司

マンホールのふたの形は円ですが、なぜ、円なのでしょう？というクイズがテレビ番組などで取り上げられているので、ご存知の方も多しとおもいますがマンホールの穴に絶対に落ちないからです。

別の理由として①マンホールの蓋を作る際に円形にする方が加工が簡単です。②マンホールのふたは重い（約50kg）ので、作業員がふたを運ぶ際、円形のふたは縦にして転がすことができます。③マンホールの中には作業員が入ったり、作業器具や部品を運ぶ必要があります。円形の穴は周囲の長さが同じ場合、面積が最大になるため、出入りしやすい形状と言えます。

柏市は、1996年に市の木「カシワ」、市の鳥「オナガ」、市の花「カタクリ」「シバザクラ」を題材に、一般から公募してマンホールのふたのデザインを決めました。

マンホールの真ん中には、「か・し・わ」の3文字をアレンジした市のマークが描かれています。

このマンホールのふたのひとつは柏の葉公園の第一駐車場出入口付近の外周歩道上で見ることができます。

2016年4月1日に下水道関連企業や国土交通省などで構成される下水道広報プラットフォームが企画した全国統一型の「マンホールカード」が誕生しました。



柏市のデザインマンホールのふた



柏市のマンホール
カード (表)



柏市のマンホール
カード (裏)

柏市は千葉県内で初めて参加し、2016年8月1日から、かしわインフォメーションセンターで無料配布しています。

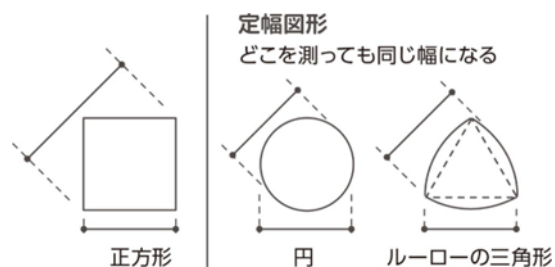
現在では全国 668 自治体・団体（全自治体の約 38%）が参加しています。

東葛飾地域（松戸市・野田市・柏市・流山市・我孫子市・鎌ヶ谷市の 6 市）の市はすべて参加していますが、我孫子市のカードは在庫がないようです。

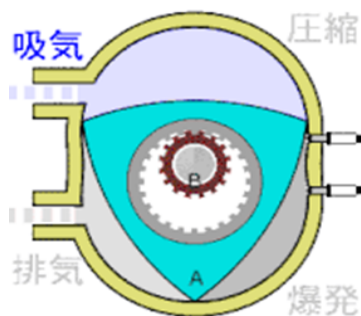
ご当地マンホールカードを求めて全国を旅する人もおられるようです。

話は変わりますが、ふたが穴に落ちないということではドイツの機械工学者フランツ・ルーローが考察したルーローの三角形があります。この形のマンホールのふたは海外では一部あるようですが、日本では見たことがありませんが、ロータリーエンジンやお掃除ロボットなどで応用されています。

多くの造形物は、機能性、耐久性、安全性、経済性、デザイン性などを考えて形作られています。



（文部科学省の学習資料より）



ロータリーエンジン
(ウィキペディアより)



お掃除ロボット
(Panasonic の HP より)

7月理事会

- (日時) 2024年7月28日(日) 13:00~15:30
 (場所) 管理棟
 (出席者) 議長(理事長): 萩原
 出席者(理事) 上田・中川(書記)
 (監事) 松田・(顧問) 岡本・(提案者) 水上

1. 審議検討・確認事項

- (1) (8/25) ラコルタ縁日 2024 「秘密の森」の準備状況について
 - ・ 7/24 に水上さん&徳永さんが会場下見を実施。その情報を共有した
 - ・ 縁日実施時間は 13:00～16:00
- (2) 水関係の 5/29 アドバイザー会議後の動きについて
 - ・ 当 NPO 意見として水質測定項目として電気伝導度に加え COD の追加を要望することとした
- (3) (10～11 月) 「里山の保全活動体験会」の開催について
 - ・ 10/27 (日)、11/2 (土)、11/17 (日) の 3 日間実施予定
 - ・ 「広報かしわ(10 月号)」掲載記事内容についての協議を実施
⇒ 7 月中に公園緑地課に連絡
 - ・ 案内チラシ及び申込フォーム内容については次回の 8 月理事会にて確定予定
- (4) スズメバチ対策について
 - ・ 6/29 実施園路沿いの洞対策の報告を行い、情報を共有した
 - ・ 今期の冬期洞対策は 1/13 頃に確認を行う方向で検討をすすめる
- (5) (5～7 月) 市内小学 3 年生校外学習結果の報告について
 - ・ 申込み 10 校 (過去最高) 実施 9 校 (最高タイ) 来園者 998 名 (過去最高)
 - ・ スズメバチ対応とガイド増員が来年度に向けての課題
- (6) (11/3) 「市民活動フェスタ in 柏の葉」への参加可否について
 - ・ 参加する場合は「テントブースでの活動紹介」として 7/31 迄に参加可否を確定する
- (7) 専門家による植物の同定と勉強会の開催について
 - ・ 開催目的・参加者の範囲等についての具体案ができた時点で再検討する
- (8) (7/6 (土)) 「夜の昆虫観察会」の結果報告について
 - ・ 情報を共有した
- (9) (6/28 (金)) 柏市里山ネットワーク令和 6 年度第 1 回交流会結果報告について
 - ・ 当 NPO に関係が深いのは柏ネイチャークラフト展及び技術実習講習会への受講支援である旨の情報を共有した
- (10) 「渡里 (ワタリサト) 湧水群を活かす会」の来園 (見学) について
 - ・ 当 NPO は 2016～2018 年度に活動助成を受けた (公財) 都市緑化機構が運営している「みんなの森づくり」ウェブサイトに登録しているが、このたび水戸市の「渡里湧水群を活かす会」より活動見学の要請を受けた。まずは、8/18 (日) に役員 2 名程度が来園予定。場合によっては、10 月頃に団体で見学に来る可能性もあり。
- (11) 8～9 月活動計画
 - ・ 情報を共有した
- (12) 8 月の通信記事
 - ・ 情報を共有した